

令和6年8月定例教育委員会議事録

開 閉 日 時	令和6年8月22日 午後 1時30分開会 午後 2時34分閉会
開 催 場 所	志木市役所 教育委員会議室
委員の出席状況	出席 柚木博教育長、八代豊教育長職務代理者、 岩澤千恵子委員、上野幸子委員、飯田昌利委員 欠席 なし 席
説明のため出席した者の氏名・職名	今野教育政策部長、成田参事兼教育総務課長、佐野参事兼学校教育課長、 土崎参事兼生涯学習課長、坂口教育サポートセンター所長、樺嶋いろは遊 学館長、桜谷柳瀬川図書館長、竹田いろは遊学図書館長、石川生涯学習課 主任、遠藤生涯学習課主事補
会 議 書 記	石田教育総務課主事
傍 聴 人	2人
会 議 内 容	<p>議 題</p> <p>第54号議案 令和6年度教育委員会の事務に関する点検評価報告書について</p> <p>第55号議案 令和7年度使用中学校用教科用図書の採択について</p> <p>報告事項</p> <p>(1) 専決処分について（令和6年度志木市一般会計補正予算（教育費））</p> <p>(2) チャレンジスポーツ推進事業の実施報告について</p> <p>その他</p>

審議内容（発言者、発言の要旨）

○柚木教育長

令和6年8月定例教育委員会会議の開会を宣す。

傍聴希望者について、傍聴を許可した。

＊＊ 傍聴人 入場 ＊＊

議事録署名委員に岩澤委員を指名した。

会議書記に石田主事を指名した。

7月定例教育委員会議事録を各委員に諮り、承認された。

◎教育委員会報告

○今野教育政策部長

令和6年7月定例教育委員会後の教育委員会の主な動きを報告する。

- ・ 7月17日 令和6年度南部教育事務所総務・人事・学事担当学校訪問（志木第二中学校・志木第四小学校・宗岡第二中学校・宗岡第二小学校）
第六採択地区教科用図書採択に係る勉強会
スポーツ推進審議会
志木第二小学校宿泊学習（19日まで）
市内小中学校1学期終業式
- ・ 7月20日 非行・薬物乱用防止キャンペーン
郷土芸能フェスティバル（21日まで）
- ・ 7月22日 ベーシックサポート事業（宗岡中学校）（24日まで）
- ・ 7月23日 サマーイングリッシュ
ベーシックサポート事業（志木中学校・宗岡第二中学校）（25日まで）
小中学校教育課程南部地区研究協議会（24日まで）
- ・ 7月24日 志木小学校宿泊学習（26日まで）
- ・ 7月25日 第六採択地区中学校用教材用図書採択協議会
- ・ 7月29日 宗岡小学校宿泊学習（31日まで）
ベーシックサポート事業（志木第二中学校）（31日まで）
- ・ 7月30日 部落解放同盟埼玉県連合会市町村交渉
- ・ 7月31日 教育委員会事務点検評価委員会議
- ・ 8月 1日 新規職員辞令交付式
埼玉県公立学校施設整備期成同盟会第72回定期総会
志木市スポーツ推進委員20年表彰者 表敬訪問
- ・ 8月 5日 志木第四小学校宿泊学習（7日まで）
- ・ 8月10日 学校閉庁日（16日まで）

- ・8月19日 社会教育委員会議
- ・8月20日 英語検定取得対策講座（21日・23日）
- ・8月21日 志木第三小学校宿泊学習（23日まで）

◎第54号議案 令和6年度教育委員会の事務に関する点検評価報告書について

○柚木教育長

第54号議案 令和6年度教育委員会の事務に関する点検評価報告書について、説明を求める。

○成田参事兼教育総務課長

本議案は、地方教育行政の組織及び運営に関する法律第25条第2項第5号及び第26条に基づき、事務の点検及び評価を行い、報告書を作成し、議会に提出するとともに公表するものである。今回、令和5年度に重点的な取り組みを行った教育行政施策を中心に、20事業について所管課が1次評価を行い、その中から事務点検評価委員に2次評価の対象事業を選定していただき、6事業について2次評価をしていただいた。詳細は資料のとおりである。

○八代教育長職務代理者

学校教育課のベーシックサポート事業は、志木市の高校生が参加しており、素晴らしい事業であると感じた。志木市独自の事業として、今後も高校生の市民力を活用する方針は続けていくのか。

○佐野参事兼学校教育課長

大変評価を受けていた事業であり、今後も継続したいと考えているが、よりアップデートした、効果のあるものにするため、校長や生徒たちの意見を伺いながらより良いものに変えていきたいと考えている。また、小学校5、6年生を対象にしたものも実施したいと考えているので、次年度以降形にしていきたい。

○飯田委員

県立志木高校の先生から話を聞く機会があったが、本事業に生徒たちも喜んで参加しているそうで、高校側からも評価されていることはとても良かったと思う。子どもたちの話を聞き、毎年アップデートすることでさらに洗練されていく事業であると感じた。

○岩澤委員

教育総務課の学校給食室の空調設備について、築年数的にどの学校も整備の必要性が高くなっていると思うが、年間180回だった給食が185回まで増えており、また一部報道では、給食が一つの栄養源である子どもがいるという情報もあるので、給食室の設備についてもより充実させていただきたい。

○成田参事兼教育総務課長

給食室の空調設備については、今年度で志木第四小学校を除く全小中学校の給食室に設置される。また、併せて給食室の大規模改修工事を行っており、引き続き各校給食室の清掃や設備整備を実施していくところである。

○飯田委員

学校教育課の水泳授業委託について、委託先が変わったことで相互の意見交換が充実していると感じた。他市ではあまり見られない事業なので、引き続き実施していただきたい。

○佐野参事兼学校教育課長

学校、業者と市教委も含めた調整がより一層取れるよう、こだわりを持ってこの事業を続けていきたいと考えている。

○岩澤委員

教育サポートセンターの不登校対策事業で、どうしてもコンタクトが取れない家庭とどのように接していくかについて、教育サポートセンターの方針等があれば説明をお願いしたい。また、以前伺ったオンラインを活用した取組は現在も行っているのか。

○坂口教育サポートセンター所長

なかなかコンタクトが取れない家庭については、学校の相談員による家庭訪問の実施や、学校と密に連携を取るために、校内相談員やスクールカウンセラーを通じて学校と共有しながら不登校生徒をつないでいくという形を取っており、それ以外にも方法がないのか模索している状態である。オンライン相談については、各学校経由や、サポートセンターに相談に来ている家庭に対して紹介しており、少しずつ増加していると感じている。

○八代教育長職務代理者

不登校児童生徒について、資料にある二次評価の欄に「今後、新規の不登校児童生徒を生み出さないためにも魅力的な教育活動の実施を期待する」とあるが、今後検討していることはあるか。

○坂口教育サポートセンター所長

新規の不登校児童生徒を生み出さないためには、学校とより連携を図っていくべきであると考えており、相談員を通して学校に対する子ども達の考え方等を管理職や担任の先生にしっかりと伝え、魅力的な学習や行事を展開できるようにしていきたい。

○柚木教育長

補足として、この二次評価については、教育サポートセンターと学校だけでなく、教育委員会全体、学校全体でさまざまな事業を展開し、学校に行きたくなるような事業を実施することによって、不登校児童生徒を生み出さないようにしていってはどうか。という趣旨に受け止めている。

○八代教育長職務代理者

いろは遊学館のスマートフォン等講座の充実について、とても良い事業であるが、本当に高齢者が困っている操作等に対して具体的に示してあげて欲しい。例えば実際にスマートフォンを操作して、アプリやサイトへログインする等、実用的な講座を開いていただきたい。

○樺嶋いろは遊学館長

本講座は、基本操作方法について求めている方に向けた講座となっており、SNS等の個々のアプリ操作については次の段階であると考えている。来年度は指導者向けの講座を行い、その方々をボランティアリーダーとした相談会等を開催したいと考えているが、大変需要のある講座であるので、ご提案いただいた内容についても検討していきたい。

○飯田委員

災害時にもスマートフォン等でさまざまな情報を受信出来る時代なので、基本操作の次の段階として、受講者の身になるような内容も考えていただければと思う。

○八代教育長職務代理者

柳瀬川図書館の学校図書館の運営支援事業の実施について、大変効果が生まれていると感じた。読書離れが進んでいる中、市の政策として積極的に学校と市が連携することで、志木市の読書推進に大いに検討しているのではないか。

○桜谷柳瀬川図書館長

学校図書館事業推進アドバイザーの配置によって、小中学校の図書館への訪問だけでなく、各校の管理職や司書教諭にも話をしていたくことで、今まで各学校に一人いる学校図書員の単独の仕事であったのが、市内全体で同じことができるようになったと思っている。数字的にだけでなく、学校でのアンケートの結果、「学校図書館の運営に変化があった」「今後も取組を続けていただきたい」というような意見があり、効果があると感じている。

○岩澤委員

読書通帳の取組は3、4年目になったと思うが、子ども達に影響を与えた等はあるか。

○桜谷柳瀬川図書館長

読書通帳については、毎年小学1年生に配布しているが、昨年、志木第二小学校で読書通帳が数冊たまたた児童に対して、プレミアム読書通帳を贈り、お昼の時間に校内でオンライン授与式を行った。学校からは、志木第二小学校だけでなく、他の学校でも同じ取組することで子どもたちのさらなる読書意欲の推進につながるのではないか、という話があった。

○飯田委員

いろは遊学図書館の子ども司書講座の拡充について、事業の達成状況は部分達成ということだが、これほどに費用対効果が高い事業はないのではないかと感じた。私は一昨年に初めて「ビブリオバトル」という言葉を知ったが、同じように子ども達もビブリオバトルについて

て分からぬことが多いのかもしれない、さまざまな点から魅力を発信するのはどうか。夏休み期間に大きな大会を開催する等、志木の子ども達にとっての目標になるとより魅力的な事業に変化していくのではないかと感じた。

○竹田いろは遊学図書館長

ビブリオバトルや、図書館司書講座の面白さが子ども達に伝わりにくかったことは反省点であるので、今後、各学校に出向いて直接図書委員の生徒等にビブリオバトルや講座の面白さをPRしていきたい。そうすることで子ども達に本を読む大切さや、面白さがうまく伝わっていくのではないかと考えている。

○上野委員

保育園での読み聞かせについて具体的に教えていただきたい。

○竹田いろは遊学図書館長

昨年度初めて行った取組で、読み聞かせを聞く子ども達も読み手が歳の近い人であると、ボランティアの読み聞かせと違う印象を受け、より親しみやすいという点や、子ども司書講座を受講した子ども達からも読み聞かせをしてみたいという意見があり、昨年度から実施している。

○上野委員

非常に良い事業であるので、今回は定員10名のところ2名であったが、来年はたくさん参加されるといいなど感じた。

○八代教育長職務代理者

生涯学習課の文化・芸術推進事業について、市民会館が使用出来ないにも関わらず、市民文化祭、美術展覧会、芸能祭を実施されたことは素晴らしいと思う。今後も同じ状況が続く可能性はあるが、引き続き多くの方が参加出来るよう、ご尽力いただきたい。

○土崎参事兼生涯学習課長

市民会館の解体後、初めての実施となり、生涯学習課としても手探りの状態で3つの事業を実施したが、文化協会、美術協会、また市民の方々にご協力いただきながら、文化祭は総合福祉センターで、美術展覧会は市庁舎にて実施することができ、美術展覧会には市内の高校生にも参加していただいた。今回良かった点や改善点を活かし、今年度は市民の方々に喜んでもらえるよう、より一層良い事業を実施していきたい。

○柚木教育長

他に質問はあるか。

○全委員

なし。

○柚木教育長

第54号議案 令和6年度教育委員会の事務に関する点検評価報告書については、原案のとおりとしてよろしいか。

○全委員

異議なし。

○柚木教育長

第54号議案 令和6年度教育委員会の事務に関する点検評価報告書については、原案のとおり可決された。

◎第55号議案 令和7年度使用中学校用教科用図書の採択について

○柚木教育長

第55号議案 令和7年度使用中学校用教科用図書の採択について、説明を求める。

○佐野参事兼学校教育課長

令和6年度第2回埼玉県第六採択地区協議会で選定した、令和7年度使用の中学校用教科用図書を採択することについて、地方教育行政の組織及び運営に関する法律第21条第6号の規定により、議決をお願いしたい。教科用図書の案については、国語は光村図書出版株式会社、書写は光村図書出版株式会社、社会（物理的分野）は株式会社帝国書院、社会（歴史的分野）は東京書籍株式会社、社会（公民的分野）は東京書籍株式会社、地図は株式会社帝国書院、数学は株式会社新興出版社啓林館、理科は教育出版株式会社、音楽（一般）は株式会社教育芸術社、音楽（器楽合奏）は株式会社教育芸術社、美術は開隆堂出版株式会社、保健体育は株式会社大修館書店、技術・家庭（技術分野）は開隆堂出版株式会社、技術・家庭（家庭分野）は開隆堂出版株式会社、英語は株式会社三省堂、道徳は日本文教出版株式会社である。

○柚木教育長

質問はあるか。

○全委員

なし。

○柚木教育長

第55号議案 令和7年度使用中学校用教科用図書の採択については、原案のとおりとしてよろしいか。

○全委員

異議なし。

○柚木教育長

第55号議案 令和7年度使用中学校用教科用図書の採択については、原案のとおり可決された。

◎報告事項（1）専決処分について（令和6年度志木市一般会計補正予算（教育費））

○成田参事兼教育総務課長

当該補正予算は、議会の告示前までに教育委員会を開催する暇がなかったため、志木市教育委員会教育長に対する事務委任規則第2条第3項の規定により、報告するものである。詳細説明については、各担当課から行う。

○佐野参事兼学校教育課長

市費栄養職員に関する補正である。予算編成当初、市費栄養職員は小学校4名、中学校2名の配置で計画していたが、令和6年3月末に県費栄養職員の配置が決定し、その結果、市費職員は小学校が5名、中学校が1名の配置となったため、小学校については報酬、職員手当と旅費を増額補正し、併せて中学校については、減額補正をするものである。

○樺嶋いろは遊学館長

4月19日に宗岡公民館駐車場スペースで、公民館で開催される行事の準備中に転倒した方が入院後、亡くなられた事案について、志木市市民総合災害補償制度に基づき全国市長会市民総合賠償補償保険より補償金が支払われることになったため、宗岡公民館管理運営の経費として増額補正を行うものである。

○佐野参事兼学校教育課長

続いて、学校給食調理業務委託に関する債務負担行為補正については、令和7年4月から市内小中学校全12校の学校給食調理業務委託を中学校区ごとで複数年契約するものである。学区は志木中学校区、宗岡中学校区、宗岡第二中学校区、志木第二中学校区となるが、最初の3学区は3年間、志木第二中学校区は2年間とする。

次に学校給食調理業務委託は、調理員の人員確保が大変重要な課題であり、4月の年度初めの時期が企業としても人が集めやすいということから、これまで8月開始の長期継続契約としていたものを、債務負担行為を設定し、4月からの複数年契約とするものである。

最後に水泳授業委託に関する債務負担行為補正について、市内小学校8校全学年と市内中学校4校1年生を対象として水泳指導業務委託を実施するにあたり、4月当初から授業を実施するため、令和6年度より契約等準備が必要なことから債務負担行為を設定するものである。

○八代教育長職務代理者

栄養職員の予算について、令和6年3月末に県費栄養職員の配置が決定した後の補正ということだが、県が負担してくれるのは小学校3名、中学校3名であるという理解でよろしいか。

○佐野参事兼学校教育課長

県費栄養職員の配置は、食数で定数が決まっており、550食以上で1名の配置となるため、3月末の時点での児童数生徒数を鑑み、県から配置されるものである。児童生徒数の変更に伴い、当初計画していたものから変更となった。

○八代教育長職務代理者

宗岡公民館の件は、公民館に瑕疵があったということなのか。

○樺嶋いろは遊学館長

保険会社の調査が入っており、今回の場合は賠償ではなく補償となり、「急激・偶然・外来の事故による場合」の補償金ということで、公民館の瑕疵についてないものと認識している。

○八代教育長職務代理者

公民館施設について、階段が急で危ない、少し不便であると聞いたことがある。今回公民館の瑕疵はなく、補償を受けた方も納得したのだと受け取ったが、瑕疵は全くなかったという認識でよろしいのか。

○樺嶋いろは遊学館長

事故の概要としては、屋外で行事の準備中、パネルを運んでいた際に突風であおられ転倒したということで、防ぎようのない災害であったと認識している。

◎報告事項（2）チャレンジスポーツ推進事業の実施報告

○遠藤生涯学習課主事補

本市では、6月の第1日曜日を「志木市民スポーツに親しむ日」と制定しており、毎年この日に合わせてチャレンジスポーツを開催している。今年度は6月2日に開催予定であったが、雨天による延期のため日程を改め、7月13日に「チャレンジスポーツ～スケートボードをはじめよう！～」と題して、いろは親水公園にて開催した。対象者は5歳から小学6年生とその保護者で、講師によるデモンストレーションや、スケートボードの乗り方等の指導を実施した。また、志木市スポーツ推進委員に準備運動や参加者のプロテクター取り付け等をご協力いただいた。当日の様子や集計したアンケートの結果は資料のとおりであり、大変充実した体験になったと感じている。

◎その他

志木市青少年育成市民会議 夏の非行・薬物乱用防止キャンペーンの報告について

○遠藤生涯学習課主事補

7月20日の敷島神社祭典に合わせ、夏の非行・薬物乱用防止キャンペーンを本町通りにて開催した。当日は、いろは遊学館のレインボーガーデンにて開会式を行い、本町通りを中心に啓発活動を行った。当日の参加者は、青少年育成市民会議加盟団体15団体と個人会員

の53名で、啓発活動で配布したポケットティッシュのデザインは市内4校の中学校と県立志木高等学校の生徒に作成していただいた。今回3,500部もの啓発物資を配布できたので、広く周知ができたと考えている。

志木市郷土芸能フェスティバル実施報告について

○石川生涯学習課主任

昨年度まで志木駅前で敷島神社の祭典に合わせて開催していたが、今年度より拡大し、宗岡グランド、志木グランドと称して開催した。まず宗岡グランドは7月7日に志木市役所のグランドテラスおよび天神社の境内にて開催し、10団体435名に出演いただいた。観覧者はのべ2,120人で、たくさんのにぎわいを創出出来たと感じている。続いて志木グランドは7月20日・21日の2日間、敷島神社の祭典に合わせて実施した。こちらは例年と同じく志木駅前東口の駅前広場、市場会場、上町会場及び、双葉町会場を設けて開催し、12団体469名に出演いただいた。1日目はのべ7815人、2日目はのべ11,420人をご観覧いただき、志木のお祭りの入口として大変なにぎわいであったと感じている。その他、当日の様子等詳細については資料のとおりである。

事務局より、次回定例教育委員会の日程を確認する。

○柚木教育長

他になければ、これをもって令和6年8月定例教育委員会を閉会する。

教育長

会議録署名委員

(※署名は原本)